

# 第18回 ふれあい町民運動会

平成30年6月17日(日)8:30～ 蓮池小学校グランド

梅雨の季節にもかかわらず、絶好の行楽日和に恵まれ野添コミセン区の第18回ふれあい運動会が実施されました。総勢800名あまりの参加者がありました。

来賓として播磨町長 清水ひろ子氏、播磨町教育長 横田一氏、蓮池幼稚園長 富山智子氏、蓮池保育園長 林谷文子氏を迎え、開会式が行われました。

プログラム第1番は、『準備体操』です。田中譲治さんの指揮に従ってみんなで身体をほぐしました。



プログラム第2番は、蓮池保育園児による『バルーン演技』です。曲が飛んでしまってそろえるのが大変なのにしっかりみんなでまとまって演技をしていましたね。とても格好良かったです。



プログラム3番は、今年の新競技の小学生以上が参加する『台風の目』です。4人一組で2mの塩ビのパイプを持ってカラーコーンの周りを回ったりします。外側の人ほど速く回らないと競争できません。みんな息を合わせて楽しそうにやっていました。あれ5人でしているチームもあるね。



プログラム4番は、小学校3年生以下のお子様によるお菓子釣り競争です。みんな楽しそうにお菓子をっていましたね。「誰だ。2つも釣ろうとしているのは・・・。」でも本当にみんな楽しそうですね。



プログラム5番は、小学校4年生以上が参加する『心を合わせて』です。6人7脚でコーンを回ったり、障害物の角材を超えたりしました。子どもからおばあちゃんまでの混合チームもあり、本当のふれあいのできたのではないのでしょうか。目的があるとみんなまとまるのですね。とても素敵な時間が流れていますね。



プログラム6番、小学生による『自転車マナーを学ぼう』です。今年は募集したところ50名の参加がありました。交差点や一時停止、車が止まっているとき、信号機がある交差点、踏切、歩道と車道がある場合など、いろいろ勉強になりました。子どもだけでなく、お年寄りの方々も勉強になったのではないのでしょうか。



プログラム7番、全員による『ダンス玉入れ』です。あの西城秀樹さんの大ヒット曲『ヤングマン』の曲の流れる中、玉入れをするのですが、笛がなってさびの部分に入ると「Y」「M」「C」「A」のポーズと踊りをしなければなりません。みんな楽しく踊れましたか。勝ち負けに関係なく楽しめたのではないのでしょうか。



プログラム8番、小学1年生以上による『雑技団』です。ぐるぐるバット・車椅子・ケツ圧測定の課題を一つ一つクリアして次の人へ襷を渡していく演技です。目が回ったり、風船を割るときの恐怖を感じたり、車椅子の乗る体験ができましたね。スタッフの皆さん助けてくれてありがとう。



プログラム9番、全員による『大綱引き』です。小学生の部と中学生以上の部とありました。子どもたちの部では、接戦で3回引いて勝敗を決めました。大人の部では、最初人数に大差があり、一気に勝敗が決まるアクシデントがあり無効となりました。人数を調整した後では、いい勝負をしてくれました。最後の方は息の揃ったチームワークが生まれ楽しい時間となりました。



閉会式の後、お米5kgが20本当たる福引きがありました。見事当選された方々、おめでとうございます。皆さんが本当に楽しく過ごされた様子をいっぱい見ることができ、楽しい一日でした。運動会を支えてくださったすべての方々に感謝です。本当にありがとうございました。

